

## 稲沢市汚水適正処理構想（案）に対するパブリックコメント募集結果について

### 1 募集期間

平成 23 年 4 月 8 日（金）から 5 月 7 日（土）まで

### 2 意見提出件数

4 件

（内訳）電子メール 2 件

持参 1 件

F A X 1 件

### 3 提出された意見の概要と意見に対する市の考え方

提出された意見等は、趣旨を損なわないように要約させていただいています。

○稲沢市污水適正処理構想（案）についてのご意見と市の考え方

	ご意見の要旨	市の考え方
1	<p>下水道整備は、他の自治体に比べ遅れているため、将来構想案の実現に向けて、毎年着実に実現していただきたい。</p> <p>ゲリラ豪雨による路面冠水、住宅浸水、汚水の逆流、汚水の溢れ、また、生活排水を排水路にそのまま流すことが多いため、環境、衛生面で下水道の早期整備を強くお願いしたい。</p>	<p>構想案の実現にむけて整備を進めていく考えです。また、公共下水道事業は污水处理だけでなく、別に雨水管渠等の整備による浸水対策についても重要な課題として検討していく考えです。</p>
2	<p>市の污水处理の現状は大きく遅れている。早急な「污水適正処理構想」の確立をお願いし、公共下水道への早期構想・立案計画を強く要望したい。</p>	<p>構想案の実現にむけて整備を進めていく考えです。</p>
3	<p>合併処理浄化槽による処理は個人任せになり、単独処理から合併処理に変える人は少なく、なかなか推進できない。また、公共下水道に要する費用に対して浄化槽補助金では平等ではない。</p> <p>旧祖父江町地区の下水道処理率が遅れているので、この地域の処理を考えてほしい。農業集落排水について、旧祖父江町地区の北部でも進めてほしい。</p>	<p>構想案の実現にむけては、市生活排水処理基本計画との整合を図りながら、污水处理全体の推進を図っていくとともに、市全体で効率的・効果的な整備を進めていく考えです。また、構想案では、各地域において農業集落排水事業を含めた污水处理方法について、経済性・地域性等を踏まえ整備方法を選択した考えです。</p>
4	<p>現在、中央幹線、北部幹線という污水幹線管渠で公共下水道による整備が進められています。しかし、市の南部区域における処理区域についてはこの構想（案）でも触れられていません。市の南部の公共下水道で整備される区域を担う南部幹線の計画を明示していただきたい。</p> <p>また、中間目標年度までは、構想（案）の中で示されていますが、その後はどの区域を整備するのか、将来的な整備区域も示していただきたい。</p>	<p>現在は、市の市街化区域を対象に整備を進めているところです。当面の間は中央幹線、北部幹線による処理区域（市街化区域）の整備を進めていく考えです。</p> <p>その後の整備としまして、南部幹線による処理区域となる市街化区域の整備を進めていく考えであります。市の財政状況等と十分調整した上で、整備計画を立案していく考えです。</p> <p>具体的に整備計画を立案する段階でお示しできるよう努めていく考えです。</p>